

1. 福岡城の構え

櫓の巻1 福岡城には いくつの櫓が！？

福岡城に限らず、中世から江戸時代に建てられたお城には、色々な呼び方を持つ櫓がある。

福岡城には、小高い丘に連なる本丸・二の丸・三の丸・南の丸に、大小様々な、総数47櫓があったと云われている。

櫓は、お城の曲輪^{くるわ}の角々を守る大切なものである。城郭の境界に設けられ、外敵の進入を防ぐ役割を担う、一層や二層、三層等、色々な姿を持っている建物である。

櫓の形態を識ってお城を見ると、お城の魅力が倍增する。

48万㎡の巨大な城郭内に、本当に47の櫓があったのだろうか？

次回からは、現存する櫓を訪ねてみましょう。



福岡城模型（中央区 新日本製薬1階）